

平成17年5月31日

東洋大学との「産学連携に関する業務連携・協力に関する協定書」締結について
- 産学連携に関する当行初の大学との包括提携 -

武蔵野銀行(頭取 三輪克明)と学校法人東洋大学(理事長 菅野卓雄)とは、「産学連携に関する業務連携・協力に関する協定書」を締結し、平成17年6月1日(水)より、企業の研究開発等の支援活動を開始いたしますので、お知らせします。

当行では、従来から新事業立ち上げや研究開発ニーズをお持ちのお客さまと埼玉県内の各大学とのマッチング等への取り組みを通して、産学連携活動を支援してまいりました。東洋大学は、1887年創立の歴史と伝統を持つ大学であり、1961年に創設された工学部は産学協同を重要な柱とし、現在の工業技術研究所を窓口に産学連携に対しても積極的に取り組まれておられます。本協定書の締結は、東洋大学と当行との連携をより強固なものとし、地域密着型金融機能の強化へ向けた産学連携への取り組みをなお一層推進するものです。

1. 産学連携の目的

地域における中小企業等と大学との産学連携活動を推進するため連携、協力して、地域の産業発展に貢献する。

2. 業務協力の内容

- (1) 企業等からの技術等の相談対応
- (2) 企業等からの共同研究等の推進
- (3) 大学発ベンチャーの推進・支援
- (4) その他産学連携活動に寄与する事項の推進

3. 開始日

平成17年6月1日(水)

4. 産学連携活動の窓口

お客さまからのお問い合わせに対しては、以下の窓口でご相談の受付を行います。

武蔵野銀行 法人部ニュービジネス推進室:(048)641-6111

東洋大学 工業技術研究所:(049)239-1322

当行は、今後とも産学連携への積極的な取り組みを通して、企業支援機能の拡充を図り、地元企業の皆さまの発展と地域産業の振興に貢献してまいります。

報道機関からのお問い合わせ先 法人部 ニュービジネス推進室 小山・郷 TEL (048)641-6111(代) 内線 481・478
--